

君は未知数

empowered by SUNTORY

サントリー“君は未知数”基金

2024 公募要項

公募締切：2024年6月10日（月） 正午

目次

1. 趣旨	2
2. 助成内容	2
3. 選考について	6
4. 申請について	8
5. お問い合わせ先	11
6. 個人情報の取り扱いについて	11

1. 趣旨

すべての子どもたちには、それぞれに豊かな個性があり、その可能性は未知数です。子どもたちは本来、世界にワクワクする力や新たな世界を切り開く能動性を持ち合わせています。

「サントリー“君は未知数”基金」は、子どもから大人へ移行する時期である10代の子ども・若者が、自らの生まれ持った固有の可能性・自然や他者とのつながりに気づき、それらを育てていくための機会や環境を日本の地域や社会に広げていくことを目指した取り組みです。この時期は、子ども・若者の成長にとって大切な時期であると同時に、様々な葛藤やゆらぎが起きる複雑な時期でもあります。

10代の子ども・若者にとって必要なことは何でしょうか。例えば、自ら過ごし方を決められる場所や余白の時間、やりたいことを実践できる機会かもしれません。豊かな自然や優れた文化・芸術、普段の生活では出会わない人や地域の魅力に触れ、世界を広げていくことかもしれません。毎日の暮らしで良いことばかりではなくても、自分を認め、失敗に寛容で共にいてくれる他者が身近にいることで「ひとりじゃない」「なんとかなる」と感じられ、それが一歩を踏み出すきっかけになるかもしれません。

しかし現在の環境では、さまざまな理由により、そうした機会を得られていない子ども・若者がいます。「サントリー“君は未知数”基金」は、こうした活動に地域の多様な関係者と連携・協力しながら取り組む民間の非営利団体（NPO等）が、日本の地域に増え、成長・発展していくことを応援します。本基金により、10代の子ども・若者が、自分の未知なる可能性・自然や他者とのつながりに気づき、それらを育てていくための機会や環境が地域・社会に広がり、豊かになっていくことを目指します。

2. 助成内容

2.1. 助成対象となる事業・活動

10代の子ども・若者が、自らの生まれ持った固有の可能性・自然や他者とのつながりに気づき、それらを育てていくための機会や環境を地域・社会の中に広めていく事業や活動。

例えば、10代の子ども・若者や地域・社会が以下のような状態になることを目指す事業・活動

○10代の子ども・若者

- ・「好き」や「夢中」、「やってみたい」に出会い、主体的に選択が出来る。
- ・一人ひとりに固有の「自分らしさ」を受け入れ、周囲からも認められている。
- ・理解し応援してくれる、他者やコミュニティとのつながりがある。
- ・時に悲しいことやつらいことがあっても、「大丈夫、なんとかなる」と自分と社会を信じられる。

○地域・社会

- ・10代の子ども・若者を権利主体として尊重し、集団の中での学びのプロセスを通して自己選択・自己決定していくことを支える価値観や取り組みが広がっている。

●事業・活動の例（現場のニーズや状況に応じて最適な組み合わせを提案してください。）

- 10代の子ども・若者が集まり、交流や学ぶことができるユースセンターや居場所の設置と運営。
- 10代の子ども・若者が興味に応じて、主体的に参画できる体験や交流等のプログラムの提供。
- 10代の子ども・若者一人ひとりのニーズに対応したユースワーカーによる個別の関わり。
- 学校や行政、企業、市民など、地域の多様な関係者がこうした取り組みの必要性や意義を共有し、地域・社会レベルでの参画と実践を広げるための活動。

●事業・活動に期待すること

- 他者、特に大人の価値観（例えば「成績の向上」「就職」「主体性の発揮」など）を一方向的に押し付けるのではなく、10代の子ども・若者の選択を大切にすること。
- イベントや体験活動の実施等の短期間の活動にとどまらず、長期的な視野のもとでの関わりであること。
- オンラインのみで完結するのではなく、オフラインでの他者との関わりや、身体的な体験を伴う機会をつくることを見据えていること。
- 経済的な状況や心身の状況により機会へのアクセスが困難な子どもたちに対して、取り組みの内容や性質に応じた合理的配慮が行われていること。
- 支援する・支援されるという固定された関係性ではなく、所属するコミュニティや社会全体の一員として10代の子ども・若者を位置づけられるようにすること。
- 関わる担い手が10代の子ども・若者の権利を守ることの意義を理解し、そのために必要な知識やスキルを学び、更新し続けること。

2.2. 助成金の使途

事業・活動を発展させるためには、日々の運営資金に加え、成長・発展のための資金や時間の投資が必要です。今回は、そうした成長・発展のための取り組みに対し、2年間で最大1,000万円を助成します。

●対象となる経費は、申請事業の実施に必要な費用全般です。

- 費目の制限や、費目の割合の制限はありません。
 - 事業・活動の目的の達成に必要な人件費、謝金、業務委託費も助成の対象です。
- ※助成金の使途が、効果的に成果を実現するために工夫され、適切であるかどうかは選考の対象となります。

●助成金の使途の例

事業・活動の発展に向けて必要なアプローチは置かれた状況により異なり、多様です。一例として、以下に対象となる取り組みの例を記載します。複数の取り組みを組み合わせる形でも構いません。目的の実現に向けて戦略的かつ有効な取り組み・使途の提案を期待しています。

○ユースセンターや居場所、プログラムの質を高めるための取り組み

- ・研修やマニュアルの開発・現場実装
- ・評価・調査・共同研究に基づいたプログラムの改善と施行
- ・地域の多様な関係者との連携による支援の拡大
- ・必要な物資や機材の購入
- ・国内外の先進事例の視察

○団体の組織基盤の強化

- ・採用・人材育成・体制の強化
- ・事業・活動や社会課題の認知向上

2.3. 助成対象団体

●法人格を持つ民間非営利団体（特定非営利活動法人、財団法人、社団法人、社会福祉法人等）。

※営利団体や、個人への助成は行いません。ご了承ください。

●年間予算規模：1,000万円以上2億円以下

●有給職員：1名以上

●主たる事務所が日本国内にある団体。

●公募要項にある各種要件に同意いただける団体。

※団体の年間の予算規模が1,000万円に満たない場合も、相当する実績を有する場合（例：大学生や社会人ボランティア中心の活動）に、申請を認める場合があります。事前に事務局までお問い合わせください。

※民間の担い手が地域に広がっていくことを目指すという本基金の趣旨を踏まえ、一定の活動実績があった上で、その成長・発展を目指す段階にある事業や活動を助成対象として想定しています。

2.4. 助成期間・金額

●助成期間：2024年10月から2026年9月の2年間

●1団体あたりの助成金額：最大1,000万円（申請金額の下限：500万円）

●助成総額：6,000万円（予定）

●採択団体数：6～10団体（予定）

●助成金の支払い：助成契約を締結した上で、助成金は1年毎に提供されます。

2.5. 助成開始後の報告と事業計画の見直しについて

●報告について

- 4 か月に 1 回、所定のフォーマットで活動の進捗を書面でご提出いただき、サントリー“君は未知数”基金事務局との面談を実施します。
- 助成期間（2年）中に3回、採択団体とサントリー“君は未知数”基金事務局が集まる場にて、進捗をご共有いただきます。（第1回は2024年10月16日（水）に開催。）

●事業計画の見直しについて

- 助成開始の1年後に、事業や予算の進捗を踏まえて、事務局からご提案し、事業計画や予算の修正協議を実施する場合があります。
※不測の事態等で緊急度合いが高い場合には1年を待たず実施する場合があります。

2.6. 助成決定後の義務・条件

【ガバナンス・コンプライアンス】

- 助成金の適正な使用。
- 団体の適切なガバナンス・コンプライアンス体制の整備。

【報告・レビューの機会への参加】

- 報告や面談、訪問への対応。
- 採択団体とサントリー“君は未知数”基金事務局が集まる機会への参加。（助成期間（2年）中に3回開催予定。）
 - 進捗の共有、事業計画のレビューや学びあいの機会を予定しています。

【広報・事業評価への協力】

- 年次報告書やウェブサイト等の情報発信ツールで、「サントリー“君は未知数”基金」が助成した旨及びロゴの表示。
- 取材へのご協力。
- 本助成プログラムの成果を捉えるための事業評価や調査として、子どもや若者、関係者へのアンケートやヒアリング等へのご協力を助成期間後も含めてお願いする予定です。詳細は、採択団体と協議のうえで決定します。

3. 選考について

3.1. 選考基準

本助成は、日常の活動の運営資金ではなく、より多くの10代の子ども・若者に必要な機会を届けていくためのものであることを考慮し、以下の基準に基づいて選考します。

事業・活動の内容とその推進・実行体制に関する項目	
1. 事業・活動内容	10代の子ども・若者をとりまく課題やニーズを踏まえ、自らの生まれ持った固有の可能性・自然や他者とのつながりに気づき、それらを育てていくための機会や環境を地域・社会の中に広めていこうとする事業や活動。（「助成対象となる事業・活動」の項を参照）
2. 推進力・実行力	豊富な活動実績や経験を有し、評価と改善に努め、事業や活動の見直しや人材育成に取り組みながら事業を推進していること。
3. 協働・連携	地域のリソースや、他の組織（学校や行政、地域社会、企業、他の非営利組織等）と適切な関係を構築し、必要に応じて連携・協働していること。
4. 多様なニーズの包摂	経済的な状況や心身の状況により、機会へのアクセスが困難な子ども・若者に対して、取り組みの内容や性質に応じた合理的配慮をしていること。
成長・発展に向けた計画・構想と助成金の活用に関する項目	
5. 成長・発展に向けた計画・構想	より多くの10代の子ども・若者へ必要な機会を広げていくための計画・構想を描いていること。
6. 助成金の活用	団体が中長期的に発展するために解決すべき課題を踏まえ、助成金の用途を設定できていること。また、助成終了後の財務的な持続性の確保に向けた一定の見通しがあること。
リーダーシップと組織体制に関する項目	
7. リーダーシップと組織体制	目的の実現に向けたリーダーシップとコミットメントがあり、また必要な組織体制の構築に努めていること。

3.2. 選考方法・スケジュール

有識者からなる選考委員会が選考を行います。

選考は、書類選考による一次選考と、面談による二次選考の二段階です。

公募開始	2024年4月8日(月)
説明会	2024年4月23日(火)11時～12時
個別相談	2024年5月13日(月)～2024年5月30日(木)(予定)
公募締切	2024年6月10日(月)正午
一次選考(書類選考)	2024年7月
一次選考の結果通知	2024年7月末(予定)
二次選考(面談選考)	2024年8月22日(木) 原則オフライン(対面)での実施を予定していますが、オンラインでの対応も可能です。 プレゼンテーションと質疑応答を行います。 必要に応じて、ご申請内容に対して事前に質問をお送りします。その場合には、申請書類を編集して面談前にご提出頂きます。 ※オフライン面談は、都内で実施予定です。 ※詳細は一次選考通過時にご案内します。 ※採択に際して、事業計画や予算を含む申請内容に関する協議が必要な場合は、別途面談の機会を設け、個別に調整いたします。
二次選考の結果通知	2024年9月(予定)

※説明会・個別相談の詳細・お申込みは、[こちらのサントリー“君は未知数”基金 Web ページ](#)をご参照ください。

※選考結果は、採択の可否に関わらず、全申請者にメールでお知らせします。

※選考の経緯や採択の決定理由のお問い合わせには応じかねます。ご了承ください。

4. 申請について

4.1. 申請の手順

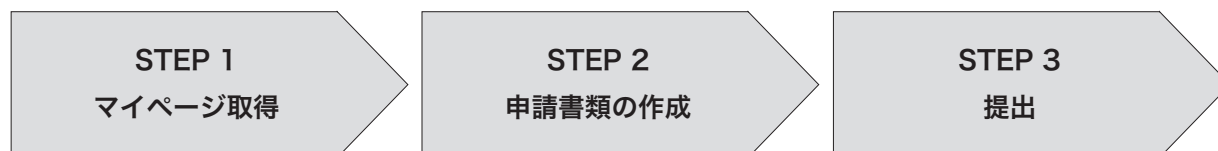
申請書類を「サントリー “君は未知数” 基金 申請システム」からご提出ください。

サントリー “君は未知数” 基金 申請システム

URL : <https://suntory.yoshida-p.net/> 

※「サントリー “君は未知数” 基金 申請システム」の利用方法は[こちら !\[\]\(d66ff64371a51729ac8c1cdaa685ba6f_img.jpg\)](#) からダウンロードしてください。

【申請書類を提出するまでの流れ】



●STEP 01 / マイページ取得

「サントリー “君は未知数” 基金申請システム」(以下申請システム)に登録し、マイページを取得してください。

※お早めのご取得をおすすめします。

●STEP 02 / 申請書類の作成

以下「申請書類」の項に記載の申請書類 8 種をご作成ください。

●STEP 03 / 提出

申請書類を申請システムに入力し、「提出」ボタンをクリックしてご提出ください。

※提出後の修正は出来ません。ご注意ください。

※申請内容に不備がある場合や必要な情報が期日までに提出されない場合は申請を無効とします。

※ご提出いただいた申請書類は返却しません。あらかじめご了承ください。

4.2. 申請書類

以下の申請書類 8 種をご作成ください。

申請書類の作成にあたっては、選考基準を踏まえた説明が含まれるようにしてください。

1. 申請内容
2. 申請用紙
3. 予算計画書
4. 反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意書
5. 役員名簿
6. 定款
7. 団体の直近年度の財務報告書
8. 団体の今年度の収支予算書

【各申請書類の詳細】

申請書類		作成方法・申請システムへの入力方法
1. 申請内容	<p>「申請内容」に記入する項目の一覧を作成しました。下書きにご利用ください。</p> <p>サントリー君は未知数基金_2024_申請内容の項目一覧 (Excel) ↓</p>	申請システム上の入力欄へ直接記入
2. 申請用紙	<p>フォーマットのダウンロード： サントリー君は未知数基金_2024_申請用紙 (Word) ↓</p> <ul style="list-style-type: none">・5～7 ページに収めるようにしてください。記入欄の大きさは適宜調整してください。・選考基準を踏まえた説明が含まれるようにしてください。・事業や活動のイメージが伝わるように図表や写真を適宜挿入していただいて結構です。・「申請内容」にもある項目は、記載内容を揃えてください。	所定のフォーマットに記入し PDF 形式でアップロード
3. 予算計画書	<p>フォーマットのダウンロード： サントリー君は未知数基金_2024_予算計画書 (Excel) ↓</p>	

申請書類		作成方法・申請システムへの入力方法
4. 反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意書	<p>フォーマットのダウンロード： サントリー君は未知数基金_2024_反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意書 (Word) ↓</p> <p>※内容をご確認のうえ、記入日、所在地、法人名、代表者名を記入、捺印しご提出ください。</p>	所定のフォーマットに記入し PDF 形式でアップロード
5. 役員名簿	<p>※フォーマット自由。役名・氏名・住所の記載を含めてください。</p> <p>フォーマットが必要な場合は、以下のフォーマットに記入してご提出ください。 サントリー君は未知数基金_2024_役員名簿 (Word) ↓</p>	フォーマットの指定なし。PDF 形式でアップロード
6. 定款		
7. 団体の直近年度の財務報告書		
8. 団体の今年度の収支予算書		

※PDF 形式でアップロードするファイル名は、それぞれ「団体名_書類名」としてください。

例) 特定非営利活動法人エティック_申請用紙.pdf

※PDF 形式に変換する際には、記入内容が全て表示されていることをご確認ください。

※既定の申請書類以外は選考の対象外となります。

5. お問い合わせ先

●公募内容に関するお問い合わせ

- 特定非営利活動法人エティック サントリー “君は未知数” 基金事務局
- メールアドレス：kimi_wa_michisu_fund@etic.or.jp

●申請システムに関するお問い合わせ

- ワイピービズインプループ株式会社 サントリー “君は未知数” 基金 WEB 操作お問い合わせ窓口
 - メールアドレス：suntory@yoshida-p.co.jp
- ※ワイピービズインプループ株式会社が提供する申請システムを利用しています。

6. 個人情報の取り扱いについて

本公募に際し提供いただいた個人情報は、以下のとおり共同して利用させていただきます。

●共同利用する個人情報の項目

本基金への申請において提供いただいた次の個人情報

- 団体名
- 代表者姓名
- 申請事業担当者姓名
- 申請事業担当者のメールアドレス
- 申請事業担当者の緊急連絡先（電話番号）

●共同利用する者の範囲

- 特定非営利活動法人エティック
- サントリーホールディングス株式会社

●共同して利用する者の利用目的

- 申請に対する選考および選考結果の通知
- 助成決定後の諸手続きの連絡
- 助成者決定の公表
- 本基金における助成事業の管理業務
- 本基金からのご案内（採択結果に関わらずご希望の方には本基金の事務局から、「サントリー”君は未知数”基金」の今後の公募情報や、団体の組織強化に関連したプログラム・イベントを随時メール等にてご案内させていただきます）

●共同して利用する個人情報の管理に責任を有する者

特定非営利活動法人エティック
理事 伊藤 順平
東京都渋谷区東1丁目1番36号 キタビルデンス 402

版数	発行日	改定内容
初版	2024年4月8日	初版発行
第二版	2024年4月17日	<ul style="list-style-type: none">・表紙の公募締切の年月日の修正・「6. 個人情報の取り扱いについて」の内容の修正